

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2025年6月24日
【事業年度】	第201期（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）
【会社名】	秩父鉄道株式会社
【英訳名】	Chichibu Railway Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 牧野 英伸
【本店の所在の場所】	埼玉県熊谷市曙町一丁目1番地
【電話番号】	（048）523-3311
【事務連絡者氏名】	執行役員総務部長 佐藤 伸
【最寄りの連絡場所】	埼玉県熊谷市曙町一丁目1番地
【電話番号】	（048）523-3311
【事務連絡者氏名】	執行役員総務部長 佐藤 伸
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

2024年6月27日に提出いたしました第201期（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第5 経理の状況

1 連結財務諸表等

(1) 連結財務諸表

注記事項

(税効果会計関係)

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

2 財務諸表等

(1) 財務諸表

注記事項

(税効果会計関係)

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第5【経理の状況】

1【連結財務諸表等】

(1)【連結財務諸表】

【注記事項】

(税効果会計関係)

1.繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

(訂正前)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
繰延税金資産		
退職給付に係る負債	397,429千円	360,550千円
賞与引当金	47,171	55,004
貸倒引当金	29,912	29,935
特別修繕引当金	17,265	24,939
投資有価証券評価損	31,527	24,405
税務上の繰越欠損金(注)2	1,082,176	1,041,959
販売用不動産評価減	6,368	6,368
減損損失	703,010	815,954
資産撤去引当金	87,356	-
その他	73,061	99,074
繰延税金資産小計	2,475,278	2,458,190
税務上の繰越欠損金に係る評価性引当額(注)2	1,077,437	1,038,337
将来減算一時差異等の合計に係る評価性引当額	1,376,547	1,400,531
評価性引当額小計(注)1	2,453,984	2,438,869
繰延税金資産合計	21,293	19,321
繰延税金負債		
その他有価証券評価差額金	104,456	12,476
その他	29	2
繰延税金負債合計	104,485	12,479
繰延税金資産の純額	8,532	13,217
繰延税金負債の純額	91,724	6,374
再評価に係る繰延税金負債	3,099,461	3,091,577

(注)1.評価性引当額の変動の主な内容は、税務上の繰越欠損金に係る評価性引当額の増加であります。

2.税務上の繰越欠損金及びその繰延税金資産の繰越期限別の金額

前連結会計年度(2023年3月31日)

	1年以内 (千円)	1年超 2年以内 (千円)	2年超 3年以内 (千円)	3年超 4年以内 (千円)	4年超 5年以内 (千円)	5年超 (千円)	合計 (千円)
税務上の繰越欠損金(1)	-	-	-	-	-	1,082,176	1,082,176
評価性引当額	-	-	-	-	-	1,077,437	1,077,437
繰延税金資産	-	-	-	-	-	4,739	(2)4,739

(1)税務上の繰越欠損金は、法定実効税率を乗じた額であります。

(2)税務上の繰越欠損金1,082,176千円(法定実効税率を乗じた額)について、繰延税金資産4,739千円を計上しております。この繰延税金資産は当社グループにおける税務上の繰越欠損金のうち、将来の課税所得の見込みにより回収可能と判断しているものであります。なお、この税務上の繰越欠損金は主に当社において、2023年3月期に当期純損失を計上したこと等により生じたものであります。

当連結会計年度(2024年3月31日)

	1年以内 (千円)	1年超 2年以内 (千円)	2年超 3年以内 (千円)	3年超 4年以内 (千円)	4年超 5年以内 (千円)	5年超 (千円)	合計 (千円)
税務上の繰越欠 損金(1)	-	-	-	-	-	1,041,959	1,041,959
評価性引当額	-	-	-	-	-	1,038,337	1,038,337
繰延税金資産	-	-	-	-	-	3,621	(2) 3,621

(1) 税務上の繰越欠損金は、法定実効税率を乗じた額であります。

(2) 税務上の繰越欠損金1,041,959千円(法定実効税率を乗じた額)について、繰延税金資産3,621千円を計上しております。この繰延税金資産は当社グループにおける税務上の繰越欠損金のうち、将来の課税所得の見込みにより回収可能と判断しているものであります。なお、この税務上の繰越欠損金は主に当社において、2023年3月期に当期純損失を計上したこと等により生じたものであります。

(訂正後)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
繰延税金資産		
退職給付に係る負債	397,429千円	360,550千円
賞与引当金	47,171	55,004
貸倒引当金	29,912	29,935
特別修繕引当金	17,265	24,939
投資有価証券評価損	31,527	24,405
税務上の繰越欠損金(注)2	<u>280,038</u>	<u>310,414</u>
販売用不動産評価減	6,368	6,368
減損損失	703,010	815,954
資産撤去引当金	87,356	-
その他	73,061	99,074
繰延税金資産小計	<u>1,673,140</u>	<u>1,726,645</u>
税務上の繰越欠損金に係る評価性引当額(注)2	<u>275,299</u>	<u>306,793</u>
将来減算一時差異等の合計に係る評価性引当額	1,376,547	1,400,531
評価性引当額小計(注)1	<u>1,651,846</u>	<u>1,707,324</u>
繰延税金資産合計	21,293	19,321
繰延税金負債		
その他有価証券評価差額金	104,456	12,476
その他	29	2
繰延税金負債合計	<u>104,485</u>	<u>12,479</u>
繰延税金資産の純額	<u>8,532</u>	<u>13,217</u>
繰延税金負債の純額	<u>91,724</u>	<u>6,374</u>
再評価に係る繰延税金負債	3,099,461	3,091,577

(注)1. 評価性引当額の変動の主な内容は、税務上の繰越欠損金に係る評価性引当額の増加であります。

2. 税務上の繰越欠損金及びその繰延税金資産の繰越期限別の金額

前連結会計年度(2023年3月31日)

	1年以内 (千円)	1年超 2年以内 (千円)	2年超 3年以内 (千円)	3年超 4年以内 (千円)	4年超 5年以内 (千円)	5年超 (千円)	合計 (千円)
税務上の繰越欠 損金(1)	-	-	-	-	-	<u>280,038</u>	<u>280,038</u>
評価性引当額	-	-	-	-	-	<u>275,299</u>	<u>275,299</u>
繰延税金資産	-	-	-	-	-	4,739	(2) 4,739

(1) 税務上の繰越欠損金は、法定実効税率を乗じた額であります。

(2) 税務上の繰越欠損金280,038千円(法定実効税率を乗じた額)について、繰延税金資産4,739千円を計上しております。この繰延税金資産は当社グループにおける税務上の繰越欠損金のうち、将来の課税所得の見込みにより回収可能と判断しているものであります。なお、この税務上の繰越欠損金は主に当社において、2023年3月期に当期純損失を計上したこと等により生じたものであります。

当連結会計年度(2024年3月31日)

	1年以内 (千円)	1年超 2年以内 (千円)	2年超 3年以内 (千円)	3年超 4年以内 (千円)	4年超 5年以内 (千円)	5年超 (千円)	合計 (千円)
税務上の繰越欠損金(1)	-	-	-	-	-	310,414	310,414
評価性引当額	-	-	-	-	-	306,793	306,793
繰延税金資産	-	-	-	-	-	3,621	(2) 3,621

(1) 税務上の繰越欠損金は、法定実効税率を乗じた額であります。

(2) 税務上の繰越欠損金310,414千円(法定実効税率を乗じた額)について、繰延税金資産3,621千円を計上しております。この繰延税金資産は当社グループにおける税務上の繰越欠損金のうち、将来の課税所得の見込みにより回収可能と判断しているものであります。なお、この税務上の繰越欠損金は主に当社において、2023年3月期に当期純損失を計上したこと等により生じたものであります。

2【財務諸表等】

(1)【財務諸表】

【注記事項】

(税効果会計関係)

1 . 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

(訂正前)

	前事業年度 (2023年 3 月31日)	当事業年度 (2024年 3 月31日)
繰延税金資産		
退職給付引当金	386,439千円	351,583千円
賞与引当金	38,062	46,588
貸倒引当金	11,027	11,470
投資有価証券評価損	88,644	36,985
税務上の繰越欠損金	979,842	968,720
販売用不動産評価減	6,368	6,368
減損損失	656,927	772,312
資産撤去引当金	87,356	-
その他	130,357	181,004
繰延税金資産小計	2,385,026	2,375,034
税務上の繰越欠損金に係る評価性引当額	979,842	968,720
将来減算一時差異等の合計に係る評価性引当額	1,405,184	1,406,314
評価性引当額小計	2,385,026	2,375,034
繰延税金資産合計	-	-
繰延税金負債		
その他有価証券評価差額金	96,635	-
繰延税金負債合計	96,635	-
繰延税金資産の純額	-	-
繰延税金負債の純額	96,635	-
再評価に係る繰延税金負債	3,102,248	3,094,364

(訂正後)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
繰延税金資産		
退職給付引当金	386,439千円	351,583千円
賞与引当金	38,062	46,588
貸倒引当金	11,027	11,470
投資有価証券評価損	88,644	36,985
税務上の繰越欠損金	<u>172,953</u>	<u>186,613</u>
販売用不動産評価減	6,368	6,368
減損損失	656,927	772,312
資産撤去引当金	87,356	-
その他	130,357	181,004
繰延税金資産小計	<u>1,578,137</u>	<u>1,592,928</u>
税務上の繰越欠損金に係る評価性引当額	<u>172,953</u>	<u>186,613</u>
将来減算一時差異等の合計に係る評価性引当額	<u>1,405,184</u>	<u>1,406,314</u>
評価性引当額小計	<u>1,578,137</u>	<u>1,592,928</u>
繰延税金資産合計	-	-
繰延税金負債		
その他有価証券評価差額金	96,635	-
繰延税金負債合計	<u>96,635</u>	<u>-</u>
繰延税金資産の純額	-	-
繰延税金負債の純額	<u>96,635</u>	<u>-</u>
再評価に係る繰延税金負債	3,102,248	3,094,364